

iriver

U10

GETTING STARTED

▷取扱説明書

はじめに

iriver U10 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は音楽の再生だけでなく、FM 放送、画像、動画、ゲームなど、多彩なエンターテインメントを楽しむことができるデジタルオーディオプレーヤーです。

本書では、U10 の取り扱い上のご注意をはじめ、操作方法と機能について説明しています。正しい使い方をご理解いただき、充実した U10 ライフをお楽しみください。

U10 は iriver plus 2 と共にお使いください。

iriver plus 2 を通してデジタル音楽や CD の楽曲をパソコンに取り込めます。取り込んだ後は音楽やプレイリストを U10 に転送できます。

iriver plus 2 を使用すると、効率良く音楽を取り込んで管理できます。

デジタル音楽や CD の曲をアーティスト別、アルバム別、ジャンル別などの多様な方法で整理することができ、お好みのプレイリストを作成して U10 に転送できます。

U10 は音楽を聴くだけでなく、多様な機能を備えています。

- ・ お好みの音楽を保存して聴けます。
- ・ デジタル写真を保存して表示できます。音楽を聴きながら写真を見ることも可能です。
- ・ FM 放送を聴けます。
- ・ テキストを保存して表示できます。音楽を聴きながらテキストを見ることも可能です。
- ・ 音声の録音や、FM 放送の録音ができます。
- ・ オーディオ機器から音楽を直接録音できます。（別売のクレードルが必要です）
- ・ MPEG4（SP 準拠）動画を再生できます。
- ・ マクロメディア フラッシュライト 1.1 形式のゲームやアニメーションなどのコンテンツの再生ができます。
- ・ お好みの音楽でアラームを設定できます。
- ・ リムーバブルディスクと同じように、様々なデジタルデータを保存できます。

取り扱いについてのご注意

製品関連

- 1 重いものを製品の上に置かないでください。
- 2 湿気やほこりの多い場所、煙のかかる場所は避けてください。
- 3 製品が濡れた場合は絶対に電源を入れないで、サポートセンターまでお問い合わせください。
- 4 2 つ以上のボタンを同時に押さないでください。
- 5 直射日光の当たる場所や温度が極端に高い／低い場所は避けてください。
- 6 製品を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
- 7 化学薬品や洗剤は製品の表面の変色や破損の原因となるため、使用しないでください。
- 8 幼児、ペットの近くに置かないでください。
- 9 製品を分解、修理、改造しないでください。
- 10 データの転送中は USB ケーブルを取り外さないでください。

イヤホンで聴くときのご注意

- 1 自転車、自動車、オートバイなどの運転中にヘッドホンやイヤホンを使用しないでください。
- 2 歩行中、特に横断歩道を渡るときは、ボリュームを下げてください。
- 3 ヘッドホンやイヤホンを使用する際は、ボリュームを下げてください。
- 4 耳鳴りを感じたら、ボリュームを下げるかまたは使用をおやめください。
- 5 ヘッドホンやイヤホンのコードが電車や車のドアなどに挟まれることのないよう、きちんとまとめておいてください。

電源関連（AC アダプタは別売です）

- 1 1 つのコンセントにたくさんの電気製品を接続しないでください。
- 2 プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。使用しないときは、AC アダプタを抜いてください。
- 3 AC アダプタのコードを無理に折り曲げたり、重いものを上に置かないでください。
- 4 プレーヤー内部に異物質や液体が入った場合は、ただちに電源を切り AC アダプタを抜いてください。
- 5 プレーヤーまたは AC アダプタから煙が出る、異臭がするなどの異常が発生した場合は、ただちに電源を切り AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- 6 雷の発生時は AC アダプタを抜いてください。

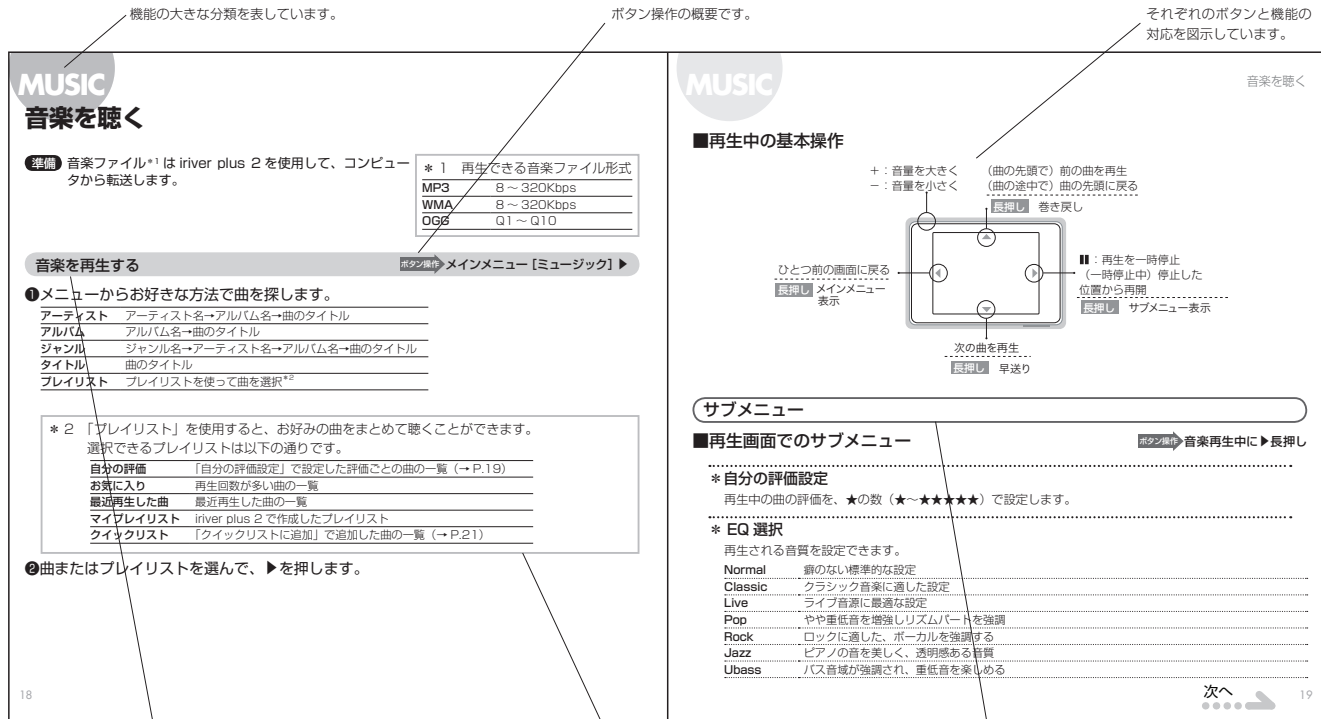
目次

はじめに	2	U10 とパソコンを接続解除する	17
取り扱いについてのご注意	3	音楽を聴く	18
本書の見方	6	音楽を再生する	18
で使用前に確認していただきたいこと	8	サブメニュー	19
付属品の確認	8	サウンド設定	21
U10 に接続するパソコン	8	FM 放送を聴く	23
各部の名称	9	FM 放送を受信する	23
準備する	10	よく聴く放送局を登録する (プリセット)	24
操作の基本	12	FM 放送を録音する	25
電源のオン/オフ	12	サブメニュー	26
ダイレクトクリックによるメニュー操作	12	画像を見る	28
日付・時刻の設定手順 (メニュー操作の例)	14	画像を表示する	28
データの転送	16	サブメニュー	29
U10 とパソコンを接続する	16	動画を見る	30
U10 に音楽・画像を転送/削除する	16	動画を再生する	30
U10 に動画・テキスト・フラッシュファイルを転送/削除する	17	サブメニュー	31
		動画を変換する	31
		テキストを見る	32
		テキストを表示する	32
		サブメニュー	33

フラッシュゲームを楽しむ	34	ファームウェアアップグレード	46
コンテンツを再生する	34	ファームウェアとは?	46
コンテンツをダウンロードする	35	バージョンの確認	46
コンテンツを作成するには	35	アップグレードの方法	46
アラームクロック	36	故障かなと思ったら	47
時計/アラーム画面を表示する	36	困ったときには	47
アラームを設定する	36	製品サポート総合案内	48
サブメニュー	37	製品仕様	49
録音する	39	著作権、認可、登録商標、免責事項	50
音声を録音する	39	著作権	50
音声ファイルの名前を変更する	40	認証	50
録音したファイルをパソコンに保存する	40	登録商標	50
サブメニュー	41	免責事項	50
録音設定	41	ユーザー登録/カスタマーサポート	51
ブラウザ	43	ユーザー登録	51
ファイルを表示・再生する	43	カスタマーサポート	51
設定する	44		
サウンド設定	44		
録音設定	44		
タイマー設定	44		
その他の設定	45		

本書の見方

本書は次のような構成になっています。

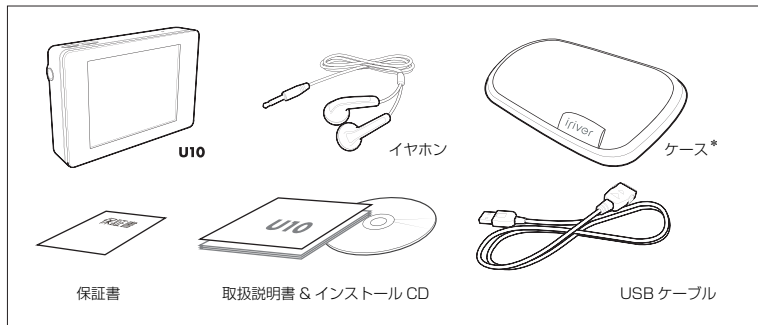


* 本書では、iriver plus 2 上で行う操作については詳しく説明していません。詳しい操作方法については、iriver plus 2 の取扱説明書およびヘルプをご覧ください。

ご使用前に確認していただきたいこと

付属品の確認

万一不足がある場合には、販売店または iriver 社までご連絡ください。



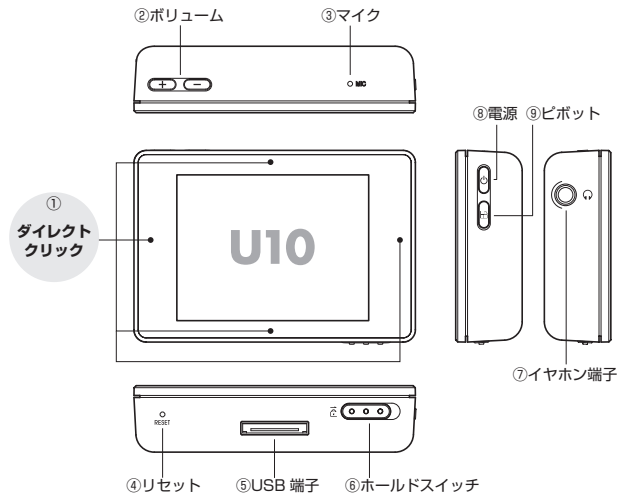
* ケースは U10 本体が収納された箱の内側に入っています。

U10 に接続するパソコン

U10 は、以下の条件を満たすパソコンと接続してお使いください。

- ・ Windows 2000/XP Home, Pro の動作するパソコン
- ・ 300MHz 以上の CPU、128MB の RAM
- ・ USB 端子 (USB 2.0 を推奨。USB 1.1 ではファイル転送に時間がかかります)
- ・ インターネット接続環境 (ブロードバンド推奨)
- ・ iriver plus 2ソフトウェアが動作すること (iriver plus 2は付属のインストール CDに含まれています)

各部の名称



① **ダイレクトクリック** (→ 12 ページ)

② **ボリューム**
音量を調節します。⑥でホールド中でも、ボリュームの変更は可能です。

③ **マイク** (→ 39 ページ)

④ **リセット**
U10 を強制的に再起動します。U10 が正常に動かなくなった場合にのみ使用してください。

⑤ **USB 端子** (→ 10, 16 ページ)

⑥ **ホールドスイッチ**
右にスライドするとボリューム以外の全ボタンがロックされ、誤操作を防ぎます。

⑦ **イヤホン端子**

⑧ **電源**
オフにする場合は 2 秒以上押し続けます。

⑨ **ビット**
画面表示を縦方向・横方向に切り替えます。フラッシュコンテンツの再生時には、コンテンツを終了します。また、A-B 区間リピート再生にも使用します。(→ 22 ページ)

準備する

①パソコンに iriver plus 2 をインストールする

付属の CD-ROM をパソコンにセットして、iriver plus 2 をインストールします。

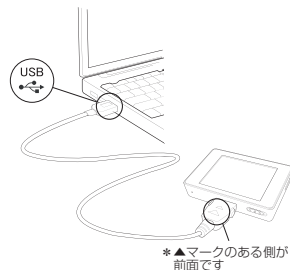
* インストールの詳しい手順については、iriver plus2 の取扱説明書をごらんください。

②パソコンに接続する

付属の USB ケーブルで、U10 をパソコンに接続します。

* U10 の電源はオンにしないでください。

画面に「Charging...」というメッセージが表示され、充電が行われます。



③充電する

充電が完了して、画面に「Fully Charged」と表示されるまで接続を外さないでください。

④取り外す

充電が完了したら、USB ケーブルを取り外します。

U10 が再起動し、使用できる状態になります。



U10 に音楽やデータを転送する場合は、U10 の電源をオンにした状態でパソコンに接続します。(→ P.16)

充電の完了を確認する

充電の状況は、画面の表示で知ることができます。

接続時の状態	充電中	充電完了
U10 の電源をオフにしている	「Charging...」と表示	「Fully Charged.」と表示
U10 の電源をオンにしている	バッテリーアイコンが点滅	バッテリーアイコンの点滅が止まる

充電に関する注意事項

* 内蔵バッテリーは約 1 時間で 50% 程度充電されます。完全に充電するには約 2 時間半かかります。

* 付属の USB ケーブル以外のケーブルは使用しないでください。誤動作の原因となります。

* USB ケーブルは、パソコン本体の USB ポートに直接接続してください。PC カードにセットする USB アダプタや、パソコンから電源供給される USB ハブなどの周辺機器に接続した場合、電力不足により充電やパソコンとの接続ができないことがあります。

* パソコンがスタンバイモードに移行すると、U10 の充電が行われないことがあります。

* AC アダプタで充電する場合は、必ず U10 対応の AC アダプタ（別売）を使用してください。AC アダプタのお買い求めには、iriver 社のオンラインショップ、www.iriver.co.jp/estore サイトをご利用ください。

操作の基本

電源のオン／オフ

本体右側の電源ボタンを押します。

タイトル表示後、メインメニューが表示されます。

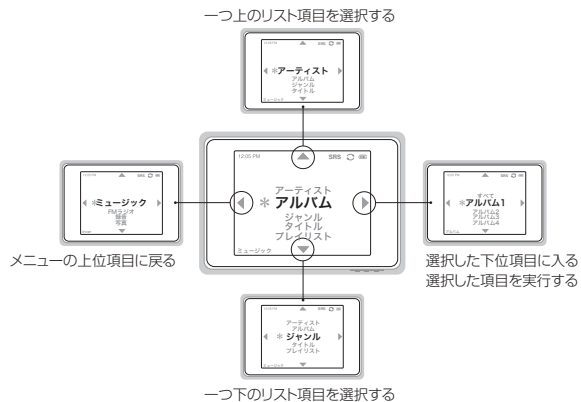
* 電源をオフにするときは、電源ボタンを2秒以上押します。



ダイレクトクリックによるメニュー操作

U10は、本体画面の上下左右をクリックする、独自の「ダイレクトクリック」システムを採用しています。

・メニュー画面では、表示された▲▼◀▶のアイコンに従って操作します。

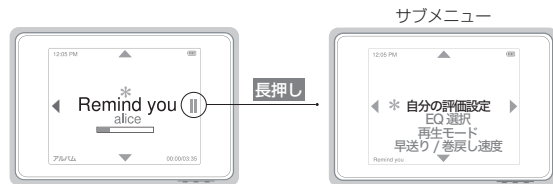


・ボタンに他の機能が割り当てられているときは、その機能を表す文字やアイコンが表示されます。



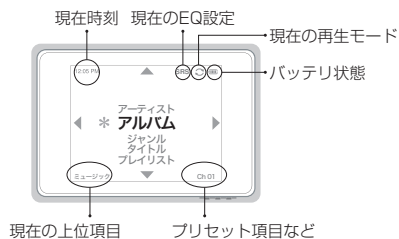
■ボタンの長押し

多くの画面で、「ボタンの長押し」(2秒以上ボタンを押し続けること)によって、サブメニューを表示し、便利な機能呼び出すことができます。



* 長押しで呼び出せる機能は、そのときの操作状況によって異なります。詳しくは各機能のページをご覧ください。

■画面に表示される情報



* 上図の画面は説明用です。実際には全てのアイコンが同時に表示されない場合もあります。

■画面パターン

好みの画像をメニュー画面の背景に設定したり、背景を曜日によって自動的に切り替えることができます。(→ P.45)



次へ

■省電力機能

電力消費を軽減し、バッテリーを長持ちさせる機能が用意されています。(→ P.44)

電源オフタイマー：一定時間操作しないでいると、自動的に電源が切れます。

スリープタイマー：設定した時間が過ぎると、自動的に電源が切れます。

バックライト点灯時間：一定時間操作しないでいると、自動的に画面のバックライトが消えます。

日付・時刻の設定手順（メニュー操作の例）

- ①メインメニューで▲▼を押し「設定」を選択して、▶を押しします。

* 設定メニューの項目が表示されます。

- ②▲▼を押し「タイマー設定」を選択して、▶を押しします。

* タイマー設定メニューの項目が表示されます。

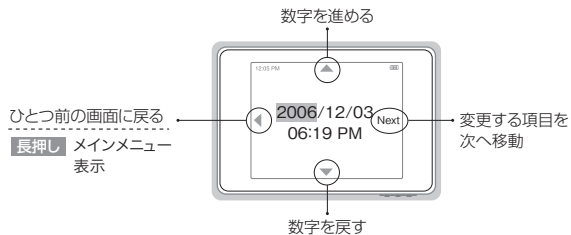
- ③▲▼を押し「日付と時刻」を選択して、▶を押しします。

* 日付・時刻設定画面が表示されます。

- ④「年」が反転している状態で▲▼を押しして年を設定します。

Next（右ボタン）を押し、反転を「月」に移動して、▲▼を押しして月を設定します。

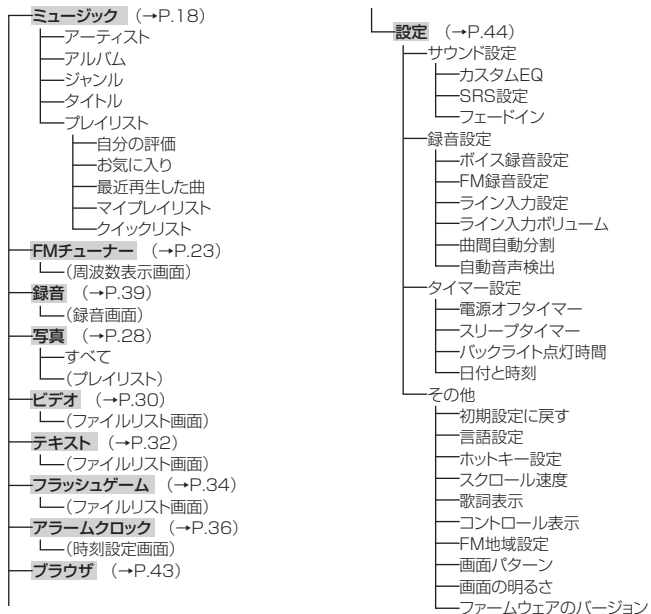
以下同様にして、日、時、分を設定します。



- ⑤◀を3回押すとメインメニューに戻ります。

* ◀の長押しでも戻ることができます。

メニュー項目の構成



* メインメニューで左ボタンを押すと、U10の著作権表示を見ることができます。

* 上記は、ファームウェアが Version1.61 の場合のメニュー構成です。ファームウェアのバージョンアップにより変更される場合があります。

データの転送

U10 とパソコンを接続する

- ① 付属の USB ケーブルを使用して U10 とパソコンを接続し、U10 の電源をオンにします。
* または、U10 の電源をオンにした状態で、パソコンと接続します。
- ② 画面に図のようなメッセージが表示されます。▶を押して「Power & Data」を選択します。
- ③ パソコン上に「U10」がリムーバブルディスクとして表示されます。
* 接続中、U10 本体のボタン操作はできなくなります。
* メッセージが表示された後、一定時間操作をしないと、「Power & Data」が自動的に選択されます。
* はじめに「Power Only」を選択した後も、◀長押しで「Power & Data」に切り替えることができます。ただし切り替えできるのは 1 回のみです。



選択項目による動作の違い

Power Only	パソコンからは充電だけを行い、U10 で音楽を聴くなどの操作をする場合に選択します。 パソコンとの間でデータ転送はできません。
Power & Data	パソコンからの充電と、データ転送の両方を行います。U10 本体の操作はできません。

U10 に音楽・画像を転送／削除する

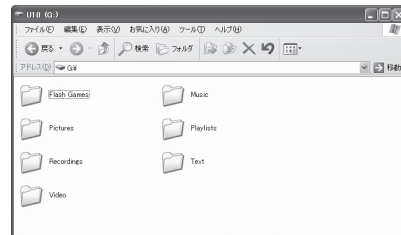
- ① iriver plus 2 の機能を使用して転送／削除します。
* 詳しい方法については、iriver plus 2 の取扱説明書およびヘルプをご覧ください。

U10 に動画・テキスト・フラッシュファイルを転送／削除する

動画・テキスト・フラッシュファイルは、マイ コンピュータに「リムーバブルディスク」として表示されている「U10」の以下のフォルダに保存します。

動画	U10 → Video フォルダ
テキスト	U10 → Text フォルダ
フラッシュファイル	U10 → Flash Games フォルダ

削除する場合は、ファイルをごみ箱にドラッグします。
* U10 から削除したファイルはごみ箱に残らず、すぐに消去されます。



U10 の中はこのようなフォルダ構成となります

■データファイルを持ち運ぶ

コンピュータ上に表示されるリムーバブルディスク「U10」には、各種データファイルの保存や削除、フォルダの作成などができます。

容量の大きいデータファイルを持ち運ぶときなどにご利用ください。

保存したデータファイルの中で、U10 で再生可能なものについては、メニューの「ブラウザ」からファイルを選択して再生できます。

* この方法で保存した音楽や画像のファイルは、メニューの「ミュージック」「写真」では表示されません。「ブラウザ」から再生してください。

U10 とパソコンを接続解除する

- ① iriver plus2 の「ファイル」メニューから「ポータブル デバイスの切断」を選択します。
* または、タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」を選択します。
- ② U10 の画面に「取り外し OK」と表示されたら、USB ケーブルを取り外します。
* コネクタを U10 から取り外すときには、コネクタ左右のボタンを押しながら静かに引き抜いてください。
* 「使用中です、…」のメッセージが表示されている間は、USB ケーブルを取り外さないでください。U10 本体や保存されたデータが破損するおそれがあります。

準備 音楽ファイル*1は iriver plus 2 を使用して、パソコンから転送します。

* 可逆 WMA には対応していません。

* 1 再生できる音楽ファイル形式

MP3	8 ~ 320Kbps
WMA	8 ~ 320Kbps
OGG	Q1 ~ Q10

音楽を再生する

ボタン操作 → メインメニュー [ミュージック] ▶

①メニューからお好きな方法で曲を探します。

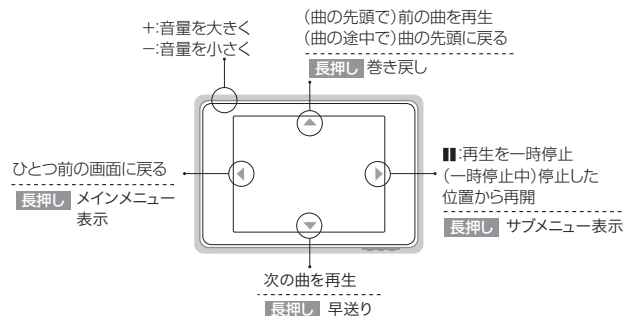
アーティスト	アーティスト名→アルバム名→曲のタイトル
アルバム	アルバム名→曲のタイトル
ジャンル	ジャンル名→アーティスト名→アルバム名→曲のタイトル
タイトル	曲のタイトル
プレイリスト	プレイリストを使って曲を選択*2

* 2 「プレイリスト」を使用すると、お好みの曲をまとめて聴くことができます。
選択できるプレイリストは以下の通りです。

自分の評価	「自分の評価設定」で設定した評価ごとの曲の一覧 (→ P.19)
お気に入り	再生回数が多い曲の一覧
最近再生した曲	最近再生した曲の一覧
マイプレイリスト	iriver plus 2 で作成したプレイリスト
クイックリスト	「クイックリストに追加」で追加した曲の一覧 (→ P.21)

②曲またはプレイリストを選んで、▶を押します。

■再生中の基本操作



サブメニュー

■再生画面でのサブメニュー

ボタン操作 → 音楽再生中に ▶ 長押し

* 自分の評価設定

再生中の曲の評価を、★の数 (★~★★★★★) で設定します。

* EQ 選択

再生される音質を設定できます。

Normal	癖のない標準的な設定
Classic	クラシック音楽に適した設定
Live	ライブ音源に最適な設定
Pop	やや重低音を増強しリズムパートを強調
Rock	ロックに適した、ボーカルを強調する

Jazz	ピアノの音を美しく、透明感ある音質
Ubass	バス音域が強調され、重低音を楽しむ
Metal	歪みを強調する
Dance	音をやや濁らせ、重低音を強調
Party	ダンス系に適した、パーティー会場を再現する音響
Club	クラブの音響を再現
カスタム EQ	「サウンド設定」で変更したカスタム EQ を使用する (→ P.21)
SRS WOW	音響に立体感を持たせる 3D サウンドモード
* SRS を選択した場合のエフェクトの種類を、[サウンド設定] の [SRS 設定] で設定します。(→ P.21)	

* 再生モード

		画面表示
通常再生	選択した曲を 1 度だけ再生	(なし)
リピート	全ての曲を繰り返し再生	↺
1 曲リピート	1 曲を繰り返し再生	↺1
シャッフル	全ての曲をランダムな順番で再生	⚡
シャッフル+リピート	全ての曲をランダムな順番で繰り返し再生	⚡↺

EQ 表示、再生モードの表示について
 ① 選択した EQ の種類が表示されます。
 ② 選択した再生モードの種類が表示されます。

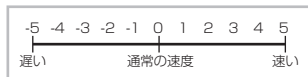


* 早送り／巻戻し速度

[2X (2 倍速)] / [4X (4 倍速)] / [6X (6 倍速)]

* 再生速度

再生速度を変えて、語学学習などに役立てることができます。速度は 10 段階に設定できます。



■再生中に他の曲を探しているときのサブメニュー

ボタン操作 音楽再生中、メニュー項目を表示して▶長押し

* 再生画面に戻る

再生中の場合：再生中の曲の再生画面に戻ります。
 停止中の場合：直前に再生していた曲の再生画面に戻ります。

* クイックリストに追加

選択中の曲をクイックリストに追加します。(タイトル画面でのみ表示)

* 再生

選択している項目 (アルバム、曲など) を再生します。

サウンド設定

ボタン操作 メインメニュー [設定] ▶ [サウンド設定] ▶

* カスタム EQ

周波数帯ごとにレベルを調整し、独自の音響効果を設定します。
 * [EQ 設定] で [カスタム EQ] を指定して利用します。(→ P.19)
 Next (右ボタン) : 周波数帯の選択
 ▲▼ : レベルの増減 (−15dB ~ 15dB まで、2dB 刻みで設定できます)



* SRS 設定

サウンドの立体感を強調する SRS WOW の効果を、4 種類の項目で設定できます。

SRS	サウンドの立体感
Focus	サウンドの鮮明度
True Bass	低音強調の値
Boost	サウンドのブースト (増幅) 値

* [EQ 選択] で [SRS WOW] を指定して利用します。(→ P.19)

*フェードイン

小さい音量で再生を開始し、徐々に音量が大きくなるように設定できます。再生したときに突然の大音量を防ぐことができます。

■ A から B までを繰り返し再生する <A-B 区間リピート>

ボタン操作 ▶ 音楽再生中、ピボットボタン

①ピボットボタンの機能を「設定」→「その他」→「ホットキー設定」で「A-B 区間リピート」に設定します。

②音楽再生中にピボットボタンを押して、開始点（A）を指定します。

*画面に「A▶」が表示されます。

③もう一度ピボットボタンを押して、終点（B）を指定します。

*画面に「A▶B」が表示され、A-B 区間の再生が繰り返し再生されます。

*リピートを解除するときは、ピボットボタンを押します。

「データファイルを持ち運ぶ」(→ P.17) の方法で転送した音楽の再生

メインメニューの「ブラウザ」→「Music」で音楽ファイルを選択し、▶を押すと再生できます。
(メインメニューの「ミュージック」からは再生できません)

音楽と画像を同時に楽しむ

音楽の再生中に「写真」メニューに移動して、画像の表示やスライドショーを実行することができます。

連続再生時間について

約 28 時間 (128Kbps、MP3、ボリューム 20、EQ Normal、画面オフの場合)

再生中のメニュー操作

音楽の再生中にメニュー操作を行っている場合、▶長押しで再生画面に戻ることができます。

FM 放送を聴く

準備 受信する放送局をあらかじめ登録（プリセット）しておくことができます。(→ P.24)

*FM 放送を受信するには、放送局をあらかじめ登録しておき、その中から選局する方法（プリセットモード）と、周波数を手動で合わせて選局する方法があります。

FM 放送を受信する

ボタン操作 ▶ メインメニュー [FM チューナー] ▶

*U10 はイヤホンコードをアンテナとして使用します。受信状態を良くするためにイヤホンコードをなるべく長く伸ばしてお聴きください。

*クレードル使用時はラジオ放送の受信ができません。

■手動での選局

①Preset（右ボタン）を押して、プリセットモードを解除します。

プリセットモード あらかじめ登録した放送局から選ぶ（画面右側の「Preset」が点灯）

プリセット解除 手動で周波数を合わせる（画面右側の「Preset」が消灯）

②▲▼を押して、放送局の周波数に合わせます。

*▲▼を短く押して放すと、周波数を 0.1MHz ずつ変更します。

▲▼を長押しすると、受信可能な放送が見つかるまで、自動的に周波数を変更しつづけます。

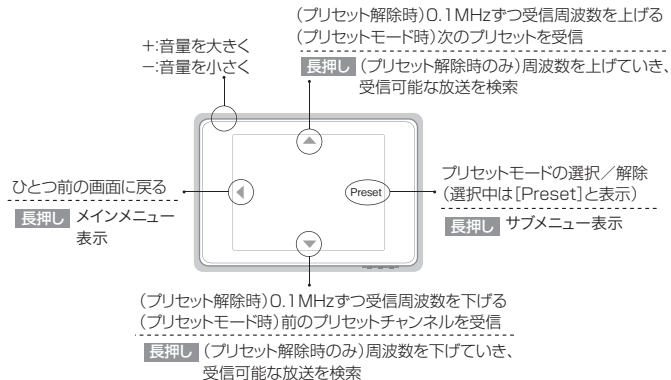
■プリセットモードでの選局

①Preset（右ボタン）を押して、プリセットモードを選択します。

②▲▼を押して、プリセットした放送局の中から選びます。

*▲▼を押すごとに、プリセットした放送局を切り替えます。

■受信中の基本操作



よく聴く放送局を登録する（プリセット）

プリセットには最大 20 局まで登録できます。

■自動でプリセットを登録する（オートプリセット）

ボタン操作 FM 放送受信中▶長押し、[オートプリセット]

FM 放送の全周波数を検索して、受信できた放送を順次プリセットに登録します。

- ① FM 放送の受信中に、▶を長押ししてサブメニューを表示します。
- ② サブメニューの「オートプリセット」を選択して▶を押します。
オートプリセットが開始されます。

* オートプリセット中に■（右ボタン）を押すと中断します。

- ③ オートプリセットが終了すると、サブメニュー画面に戻ります。

■手動でプリセットを登録する

ボタン操作 FM 放送受信中▶長押し、[チャンネル保存]

- ① プリセットモードになっている場合には、Preset（右ボタン）を押して解除します。
* プリセットモードを解除すると、「Preset」の表示が消灯します。
- ② 登録したい放送局を受信してから、▶を長押ししてサブメニューを表示します。
- ③ サブメニューの「プリセット登録」を選択して▶を押します。
- ④ 表示されるプリセットチャンネル一覧から、▲▼で登録したいチャンネルを選択し、OK（右ボタン）を押します。
- ⑤ 選択したプリセットチャンネルに、受信中の放送局が登録されます。

FM 放送を録音する

ボタン操作 FM 放送受信中▶長押し、[録音]

- ① FM 放送の受信中に、▶を長押ししてサブメニューを表示します。
- ② サブメニューの「録音」を選択して▶を押します。
- ③ 「録音待機中」のメッセージが表示されたら、
●（右ボタン）を押して録音を開始します。

* 録音を開始すると、録音ファイルが自動的に作成されます。
ファイル名は TUNERYMMDD_XXX (YY:年、MM:月、DD:日、XXX:保存番号) となります。
ファイル名は録音終了後に変更可能です。(→P.40)

- ④ 録音中に■（右ボタン）を押すと、録音を終了します。

* 録音中は音量の調整ができません。

* 「設定」メニューの「録音設定」－「FM 録音設定」で、録音品質を設定できます。(→P.42)



■録音した FM 放送を再生する

- ①メインメニューの [ブラウザ] → [Recordings] → [FM Radio] を選択します。
- ②聴きたい FM 放送のファイルを選択して ▶ を押します。

■録音した FM 放送を削除する

- ①メインメニューの [ブラウザ] → [Recordings] → [FM Radio] を選択します。
- ②削除したい FM 放送のファイルを選択して ▶ を長押しします。
- ③「削除しますか?」と確認のメッセージが表示されるので、OK (右ボタン) を押します。

* ファイルの再生中は削除できません。

■ FM 放送をタイマー録音する

アラームクロック機能を使用すると、あらかじめ設定した時間に、FM 放送を自動的に録音することができます。(→ P.37)

サブメニュー

ボタン操作 ▶ FM 放送受信中 ▶ 長押し

.....
録音 (→ P.25 「FM 放送を録音する」)
.....

.....
プリセット削除 (プリセットモード時のみ)
.....

▶ を押すと確認のメッセージが表示され、現在受信中のプリセットを削除します。
.....

.....
プリセット登録 (→ P.25 「手でプリセットを登録する」)
.....

.....
ステレオ／モノラル
.....

音声のステレオ／モノラルを切り替えます。モノラルにした場合、受信画面の*が単色で表示されます。
.....

.....
オートプリセット (→ P.24 「自動でプリセットを登録する」)
.....

海外で FM 放送を受信するときは

FM 放送の周波数は、地域によって異なります。[設定] メニューの [その他] → [FM 地域設定] で、U10 を利用する地域に合わせた周波数の設定をすることができます。[韓国／日本／ヨーロッパ／アメリカ]

クレードル (別売) と接続する場合

クレードル (別売) に接続する場合、FM チューナーの機能は使用できません。

iriver plus 2 でプリセットの編集

iriver plus 2 上で放送局のプリセット設定を行い、U10 に転送することができます。

iriver plus 2 のメニューで [オプション] - [FM ラジオチューナー] を選択し、登録したい放送局を入力して、U10 に情報を転送します。

詳しい操作方法については、iriver plus 2 の取扱説明書およびヘルプをご覧ください。

画像を見る

準備 画像ファイルは iriver plus 2 を使用して、パソコンから転送します。

iriver plus 2 上で、複数の画像をまとめた「プレイリスト」を作ることができます。

※プレイリストに登録されていない画像は、U10 上では [写真] → [すべて] から表示することができます。

* 1 対応している画像ファイル形式
JPG Progressive JPG ファイルはサポートしていません。

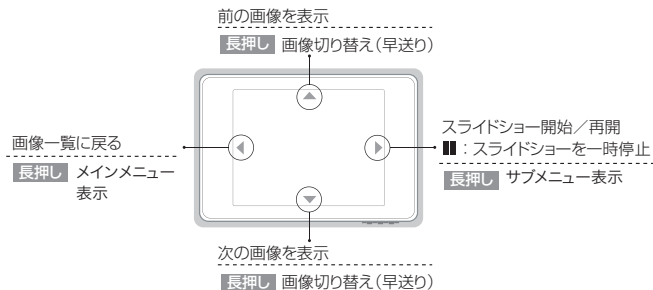
画像を表示する

ボタン操作 メインメニュー [写真] ▶

- ①メインメニューの [写真] を選択して ▶ を押します。
- ②表示するプレイリストを選択して ▶ を押します。
* [すべて] を選択すると、U10 に登録された全ての画像を一覧表示できます。
- ③プレイリストに登録された画像が一覧表示されます。
- ④画像を選んで ▶ を押すと、画像が全面に表示されます。



表示中の基本操作



スライドショー

プレイリストの各画像ファイルを、自動的に切り替えながら表示します。

- ①画像の表示中に ▶ を押すと、スライドショーを開始します。
- ②スライドショーの再生中に、再度 ▶ を押すと終了します。

※サブメニューで、スライドショーの再生時に画像が切り替わるまでの時間と、切り替わり時の効果の有無を設定することができます。

サブメニュー

ボタン操作 画像の表示中 ▶ 長押し

コントロール表示

画像表示中の、コントロール (▲▼◀▶、ファイル名など) の表示・非表示を切り替えます。

画像表示時間

スライドショーの実行時に、各画像が表示される時間を指定します。[1 秒 / 3 秒 / 5 秒 / 7 秒 / 9 秒]

スライド効果

スライドショーの実行時に、画像の切り替え効果を加えるかどうか指定します。[通常再生 / オーバーラップ]

「データファイルを持ち運ぶ」(→ P.17) の方法で転送した画像の再生
メインメニューの [ブラウズ] で画像ファイルを選択し、▶ を押すと再生できます。
(メインメニューの [写真] からは表示できません。また、スライドショーなどの機能は使用できません)

音楽と画像を同時に楽しむ

音楽を再生中に、画像の表示またはスライドショーを実行することができます。

動画を見る

準備 動画ファイル*¹はマイ コンピュータからU10の「Video」フォルダに転送します。

(→ P.17 「U10に動画・テキスト・フラッシュファイルを転送／削除する」)

* 1 対応している動画ファイル形式

ビデオ MPEG 4 SP (Simple Profile) 準拠、
拡張子：AVI、サイズ：QVGA (320 × 240) 以下、フレームレート：15fps、
ビットレート：384Kbps 以下

オーディオ MP3、128Kbps 以上、
44.1kHz、CBR

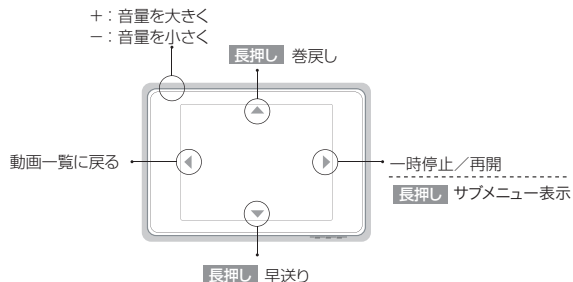
* 一部の MPEG4 SP 準拠の Divx あるいは Xvid ファイルも再生可能です。

動画を再生する

ボタン操作 → メインメニュー [ビデオ] ▶

① メニューから再生する動画を選んで、▶を押します。

再生中の基本操作



サブメニュー

ボタン操作 → [ビデオ] ▶長押し

早送り／巻戻し速度

早送り／巻戻しの速度を指定します。[2X/4X/8X/16X/32X]

レジューム

動画の再生を停止した位置を記憶しておき、次回再生時に続きを再生します。

* 動画の連続再生について

フォルダ内にある動画ファイルに連続したファイル名を付けると、その順番どおりに再生します。

例) アイリバー MOVIE_01.avi → アイリバー MOVIE_02.avi → アイリバー MOVIE_03.avi

動画を変換する

各種の動画ファイルをU10で再生可能な形式に変換する場合、動画変換ソフトウェア「かんたん換太郎 for iriver」(別売)のご使用をお奨めします。

デスクトップ上のアイコンに変換したい動画ファイルをドラッグ&ドロップするだけで、簡単にU10で再生可能なMPEG4ファイルへの変換を行うことができます。

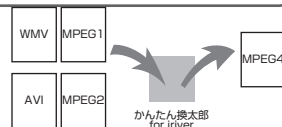
動画変換の詳しい方法については、「かんたん換太郎 for iriver」の取扱説明書をご覧ください。

「かんたん換太郎 for iriver」は、オンラインソフトサイト Vector にて販売しております。

* 販売ページのURL：http://www.vector.co.jp/soft/winnt/art/se381850.html (変更される場合があります)

* 「かんたん換太郎 for iriver」で変換可能なファイル形式は、WMV、AVI、MPEG1、MPEG2などのWindows Media Playerで再生可能な形式です。

* 「かんたん換太郎 for iriver」は購入前にご試用いただくことが可能です。



テキストを見る

準備 テキストファイル*¹はマイ コンピュータからU10の「Text」フォルダに転送します。

(→P.17「U10に動画・テキスト・フラッシュファイルを転送／削除する」)

* 1 対応しているテキスト形式

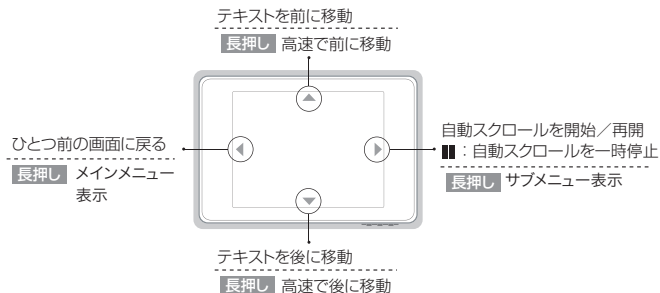
拡張子	TXT
ファイル形式	ユニコードテキストファイル、ローカルコードテキストファイル

テキストを表示する

ボタン操作 ▶ メインメニュー [テキスト] ▶

①メニューから表示するテキストを選んで、▶を押します。

■表示中の基本操作



* テキストの表示中に▶を押すと、テキストが自動的にスクロールします。(画面移動設定が「%」に設定されている場合、自動スクロールはできません)

* テキストの途中で表示を中止するとその位置が記憶され、次回表示時にはその位置から再開されます。

サブメニュー

ボタン操作 ▶ テキスト表示中▶長押し

コントロール表示

テキスト表示中の、コントロール(▲▼◀▶、ファイル名など)の表示・非表示を切り替えます。

自動スクロール速度

自動スクロール実行時の、スクロール速度を指定します。[(遅い←) 1/3/5/7/9 (→速い)]

画面移動設定

▲▼を押したときに表示を移動する量を指定します。[ページ / 行 / %]

* %を選択すると、全体の1%ずつ移動します。

文字サイズ

文字サイズを指定します。[小 / 標準 / 大]

テキスト言語選択

テキストを表示する言語を指定します。

フラッシュゲームを楽しむ

準備 フラッシュファイル*¹ はマイ コンピュータから
U10 の「Flash Games」フォルダに転送します。

(→ P.17 「U10 に動画・テキスト・フラッシュファイルを転送
／削除する」)

* 1 対応しているフラッシュファイル形式

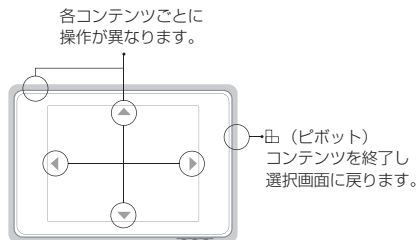
拡張子	SWF
規格	Macromedia Flash Lite 1.1
フレームレート	30fps 以下
オーディオ	ADPCM または MP3 128Kbps 44.1 KHz 以下

コンテンツを再生する

ボタン操作 ▶ メインメニュー【フラッシュゲーム】▶

- ① メニューから再生するフラッシュファイルを選んで、▶を押します。
- ② コンテンツを終了するには、U10 右側面のピボットボタンを押します。

再生中の基本操作



コンテンツをダウンロードする

iriver の Web サイトでは、U10 で楽しめるゲームを配信しています。

過去に公開されたゲームもダウンロード可能です。

* コンテンツをダウンロードするにはユーザー登録が必要になります。あらかじめユーザー登録を行ってください。

コンテンツを作成するには

フラッシュコンテンツを U10 で再生させるためには、U10 に固有の仕様に準拠する必要があります。

iriver 社では、U10 に対応したフラッシュコンテンツの作成資料をご用意しています。

www.iriver.co.jp にアクセスし、Macromedia Flash Lite 1.1 CDK for iriver U10 をダウンロードしてください。

アラームクロック

準備 アラームクロックを使用するには、あらかじめ U10 の日付・時刻を正しく設定しておく必要があります。

(→ P.14 「日付・時刻の設定手順」)

時計／アラーム画面を表示する

ボタン操作 ▶ メインメニュー【アラームクロック】▶

日付・時刻が表示されます。

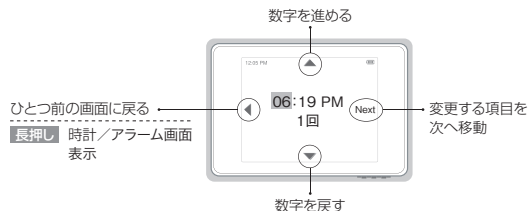
アラームを設定する

ボタン操作 ▶ 時計／アラーム画面の表示中 ▶ 長押し

■アラーム時刻を設定する

- ① 時計／アラーム画面で ▶ を長押ししてサブメニューを表示します。
- ② サブメニューの「アラーム時刻設定」を選択して ▶ を押します。
- ③ 表示されるアラーム設定画面で、▲▼および Next (右ボタン) でアラーム時刻を設定します。

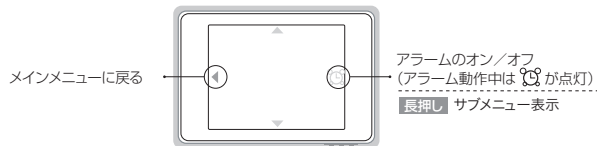
* [1 回 / 毎日] の切り替えで、1 回だけのアラームか、毎日同じ時刻にアラームを鳴らすかを選ぶことができます。



- ④ ◀ ボタンを長押しして時計／アラーム画面に戻ります。

■アラームのオン／オフ

- ① 時計／アラーム画面で ⏰ (右ボタン) を押します。



- ② 指定した時刻が来ると、アラーム音が鳴り、「アラーム時刻です」というメッセージが表示されます。

* サブメニューで指定した持続時間が過ぎるか、いずれかのボタンを押すとアラームは止まります。

* アラーム音は U10 に接続したクレードル (別売) やイヤホン、スピーカーから鳴ります。U10 本体のみではアラーム音は聞こえませんのでご注意ください。

サブメニュー

ボタン操作 ▶ 時計／アラーム画面の表示中 ▶ 長押し

コントロール表示

時計／アラーム画面での、コントロール (▲▼◀▶、ファイル名など) の表示・非表示を切り替えます。

アラーム時刻設定 (→ P.36)

アラーム音選択

アラームとして鳴らす音の種類を指定します。

ミュージック	U10 に転送した音楽ファイルを選択します。
FM チューナー	FM 放送を受信します。
アラーム音	U10 に内蔵されたアラーム音を鳴らします。[電話 / ベル / 卓上時計 / ヒバリ / 木琴 / ラッパ / セミ]
FM タイマー録音	指定した時刻に FM 放送を受信し、それを録音することができます。

アラーム持続時間

アラーム音が鳴り続ける時間を指定します。[1 分～240 分]

- ・クレードル（別売）に接続している場合、アラーム選択で FM チューナー、FM タイマー録音の機能は使用できません。
- ・アラーム音は U10 に接続したクレードル（別売）やイヤホン、スピーカーから鳴ります。U10 本体のみではアラームは聞こえませんのでご注意ください。

録音する

録音する

音声を録音する

ボタン操作 ▶ メインメニュー [録音] ▶

* クレードル（別売）が接続されている場合は、サブメニューで内蔵マイクとライン入力の切替ができます。ライン入力では CD コンボや MD プレーヤーの音声を録音できます。

① 録音画面に「録音スタンバイ」のメッセージが表示されるのを待って、●（右ボタン）を押して録音を開始します。



② 録音中に■（右ボタン）を押すと、録音を終了します。

* 内蔵マイクから録音した音声は、モノラルになります。

* 録音中は音量の調整ができません。

* [設定] メニューの [録音設定] → [ボイス録音設定] で、録音品質を設定できます。(→ P.41)

録音できない場合

以下の場合には録音が開始されません。

- ・空き容量が不足している
- ・バッテリーが不足している

■録音した音声を再生する

①メインメニューの「ブラウザ」→「Recordings」→「Voice」を選択します。

②聴きたい音声ファイルを選択して▶を押します。

* ファイル名は VOICEYYMMDD_XXX (YY: 年, MM: 月, DD: 日, XXX: 保存番号) となります。

* ライン入力から録音した場合、「ブラウザ」→「Recordings」→「Line-In」に保存されます。

* 「録音スタンバイ」の画面で▲を押すと、新しい順に音声ファイルを再生できます。

■録音した音声を削除する

①メインメニューの「ブラウザ」→「Recordings」→「Voice」または「Line-In」を選択します。

②削除したい音声ファイルを選択して▶を長押しします。

③確認のメッセージが表示されるので、OK (右ボタン) を押します。

* ファイルの再生中は削除できません。

音声ファイル进行操作する

■録音した音声ファイル名を変更する

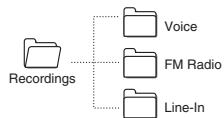
①U10 をパソコンに接続し、マイ コンピュータから U10 の「Recordings」→「Voice」フォルダを表示します。

* ライン入力から録音した場合、「Recordings」→「Line-In」フォルダを表示します。

②名前を変更したいファイルを選択し、右クリックで音声ファイルの名前を変更します。

* 音声ファイルを別のフォルダ (例: 「Music」フォルダ) に移動することもできます。

「Recordings」フォルダの構成



■録音した音声ファイルをパソコンに保存する

①U10 をパソコンに接続し、マイ コンピュータから U10 の「Recordings」→「Voice」フォルダを表示します。

* ライン入力から録音した場合、「Recordings」→「Line-In」フォルダを表示します。

* FM 放送を録音した場合、「Recordings」→「FM Radio」フォルダを表示します。

②保存したい音声ファイルを、パソコン上の好きな場所にドラッグします。

音声ファイルがパソコンに保存されます。

* 元の音声ファイルは U10 に残りますので、不要であれば削除してください。

サブメニュー

■録音スタンバイ状態のときのサブメニュー

ボタン操作 ▶ 録音スタンバイ中に▶長押し

ボイス録音

内蔵マイクから録音します。

ライン入力録音

クレードル (別売) のライン入力からの音声を録音します。

* U10 がクレードルに接続されている場合にのみ選択できます。

録音設定

ボタン操作 ▶ メインメニュー「設定」▶「録音設定」

ボイス録音設定

内蔵マイクでの録音時の音質を設定します。 * ボイスはモノラル録音です。

設定	ビットレート	1 分あたりのデータ量
低音質	32Kbps	約 250KB
標準	64Kbps	約 500KB
高音質	128Kbps	約 1MB

FM 録音設定

FM 放送の録音時の音質を設定します。

設定	ビットレート	1 分あたりのデータ量
低音質	64Kbps	約 500KB
標準	128Kbps	約 1MB
高音質	256Kbps	約 2MB

* FM 録音はステレオ録音です。

ライン入力設定

ライン入力の録音時の音質を設定します。

設定	ビットレート	1 分あたりのデータ量
低音質	128Kbps	約 1MB
標準	256Kbps	約 2MB
高音質	320Kbps	約 2.4MB

* ライン入力はステレオ録音です。

ライン入力ボリューム

外部オーディオ機器を接続して録音するときの録音ボリュームを設定します。[1 ～ 21]

曲間自動分割

外部オーディオ機器を接続して録音するとき、約 1.5 秒間無音が続くとそこでファイルを分割します。

音声自動検出

音声を感知したときのみ録音します。

ブラウザ

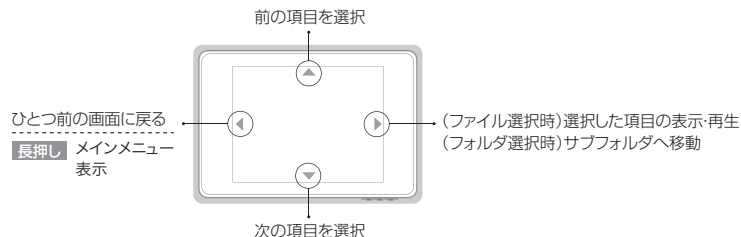
U10 に保存された各種ファイルを直接選択して表示・実行できます。

準備 各種データファイルはマイ コンピュータから U10 の任意の場所に転送します。
(→ P.17 「データファイルを持ち込む」)

ファイルを表示・再生する

ボタン操作 → メインメニュー [ブラウザ] ▶

- ① メインメニューの [ブラウザ] を選択して ▶ を押します。
- ② フォルダを移動して表示・再生するファイルを選択し、▶ を押します。



※ U10 で表示・再生できない形式のファイルは、ファイル名を見ることだけが可能です。

U10 の各種機能を用途に合わせて設定できます。

サウンド設定

ボタン操作 ▶ メインメニュー [設定] ▶ [サウンド設定]

「音楽を聴く」で説明しています。(→ P.21)

録音設定

ボタン操作 ▶ メインメニュー [設定] ▶ [録音設定]

「録音する」で説明しています。(→ P.41)

タイマー設定

ボタン操作 ▶ メインメニュー [設定] ▶ [タイマー設定]

電源オフタイマー

何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動で電源をオフにします。

スリープタイマー

設定した時間が経過すると、自動で電源をオフにします。
クレードル (別売) に装着し、音楽を聴きながらお休みになることができます。

バックライト点灯時間

何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動的にバックライトを消灯します。消灯後いずれかのボタンを操作すると再点灯します。

[解除 / 30 秒 / 1 分 / 3 分 / 5 分 / 10 分]

※この設定を短くすることで、バッテリーが切れるまでの時間を長くすることができます。

日付と時刻

現在の日付と時刻を設定します。(→ P.14)

その他の設定

ボタン操作 ▶ メインメニュー [設定] ▶ [その他]

初期設定に戻す

すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。この操作を行っても、保存された音楽ファイルなどのデータは削除されません。

言語設定

メニュー表示などに使用する言語を設定します。

ホットキー設定

本体横にあるピボットボタンに割り当てる機能を選びます。[ピボット] (→ P.9) / [A-B 区間リピート] (→ P.22)

スクロール速度

ファイル名が長く、画面に一度に表示できない場合に文字がスクロールされる速度を設定します。
[1 × / 2 × (2 倍速) / 4 × (4 倍速)]

歌詞表示

音楽ファイルが歌詞情報を含んでいる場合、画面に歌詞を表示します。

コントロール表示

画面上的コントロール (▲▼◀▶、ファイル名など) の表示・非表示を切り替えます。

FM 地域設定

FM 放送の受信周波数帯域を選びます。[韓国 / 日本 / ヨーロッパ / アメリカ]

画面パターン

背景に表示する画像を選択します。[自動 / Sun ~ Sat / 画像]

[自動] : 曜日別に背景が自動的に変更になります。

[画像] : 指定した画像ファイルを表示します。

画面の明るさ

画面の明るさを設定します。[暗い / 標準 / 明るい]

ファームウェアのバージョン

U10 のファームウェア情報を表示します。

ファームウェアアップグレード

ファームウェアとは？

ファームウェアとは、U10 を動かすための基本ソフトウェアです。
iriver 社では、U10 に新機能を追加したり、使いやすさを向上させるため、ファームウェアアップグレードを提供します。

* 提供の時期・内容については、随時 iriver 社のホームページにてお知らせします。

バージョンの確認

ボタン操作 メインメニュー【設定】▶【その他】

お使いの U10 のファームウェアのバージョンは、[設定] メニューの [その他] → [ファームウェアのバージョン] で確認することができます。

アップグレードの方法

- ① U10 とパソコンを USB ケーブルで接続します。
 - ② iriver plus 2 を起動して、メニューから「オプション」→「ファームウェアのアップグレード」を実行します。
- * ファームウェアのアップグレード中には、U10 をパソコンから取り外さないでください。
* ファームウェアのアップグレードには、インターネット接続環境が必要です。

故障かなと思ったら

状況	原因	解決方法
電源がオンにならない	バッテリーが不足している U10 がシステムエラー状態	USB ケーブルでパソコンと接続し、充電してください。 本体底面のリセットボタンを細い形状のもの（ピンなど）で押してください。
音が聞こえない	音量が 0 になっている イヤホンが外れている	本体上面のボリュームボタンを押して、正しい音量に変更してください。 イヤホンがしっかり接続されているか確認してください。
ボタンが操作できない	ホールドスイッチがロック状態になっている	ホールドスイッチのロックを解除してください。
音楽ファイルの再生中に雑音が入る	イヤホン端子の接触不良 音楽ファイルの破損	市販の端子クリーナーで、イヤホン端子に付着した汚れを清掃してください。 他の音楽ファイルでも同じ雑音が出るか確認してください。特定のファイルだけで雑音が出る場合は、CD から作成し直す、バックアップと入れ替えるなどの対策を試してください。
画面に文字が表示されない。もしくは正しく文字が表示されない	言語設定が正しくない	[設定] - [その他] - [言語設定] で、お使いの言語を選択してください。
FM 放送の受信状態が悪く、雑音がひどい	イヤホンが外れている、接触不良 イヤホンコードの向きが悪い 周囲で雑音が発生している	イヤホンがしっかり接続されているか確認してください。 * イヤホンコードは、ラジオのアンテナの役割をします。イヤホンがプレーヤーに接続されていないとラジオの受信状態は悪くなります。 プレーヤーとイヤホンの位置を調整してください。 周辺にある電気製品の電源をオフにしてみてください。
ファイルの転送に失敗する	USB ケーブルの接続不良	USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 USB ハブを使用している場合は、パソコンの USB 端子に直接接続してください。
U10 に音楽ファイルを転送したが、ミュージックに表示されない	iriver plus 2 を使用しないで音楽を転送した	iriver plus 2 で音楽を転送し直してください。または、「ブラウザ」から音楽ファイルを選択して、再生してください。 * マイ コンピュータから U10 に保存した音楽ファイルは「ミュージック」モードで再生できません。
WMA ファイルが再生できない	WMA ファイルに著作権保護がかけられている	ライセンス情報を U10 に正しく転送してください。 ライセンス情報は Windows Media Player で確認できます。

状況	原因	解決方法
動画が再生できない	U10 が対応していないファイル形式の動画である	「かんたん換太郎」などのソフトウェアを使って、U10 で再生できる ファイル形式に変換してください。(→ P.31)
電源をオンにすると、エラー画面が表示される	U10 内部のデータが破損した	U10 を初期化してください。(下記参照) ただし、初期化すると U10 に保存されているすべてのデータ(音楽、画像、テキスト等)が消去されます。
音声録音できない	空き容量が不足している	不要なファイルを削除してください。
	バッテリーが不足している	充電してください。
テキストが文字化けする	テキスト言語選択が正しくない	テキスト表示画面で ► を長押しし、「テキスト言語選択」で正しい言語を指定してください。

参考 U10 を初期化する

- ① USB ケーブルで U10 をパソコンに接続します。
- ② iriver plus 2 を起動して、メニューから「オプション」→「ポータブル デバイスの初期化」を実行します。
- * U10 に保存されている全てのデータが消去されます。必要なとき以外は実行しないでください。
- * 初期化が完了するまで U10 の接続を外さないでください。また、U10 の電源を切らないでください。

製品サポート総合案内

<http://www.iriver.co.jp>

iriver の Web サイトの「製品サポート総合案内」には、製品別に Q&A (よくある質問) が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

製品仕様

メモリ		1GB	2GB
モデル NO.		U10 1GB	U10 2GB
* メモリの一部をシステム領域として使用しているため、搭載しているメモリすべてを記憶領域として利用できるわけではありません。			
分類	項目	仕様	
音楽再生	対応ファイル形式	MPEG1/2/2.5Layer3, WMA, OGG	
	対応ビットレート	MP3/WMA ^{*5} : 8kbps - 320kbps, OGG: Q1 - Q10	
	収録可能時間	約 8 時間	16 時間
	ID3 タグ情報	V1, V2 2.0, V2 3.0, V2 4.0	
動画再生	S/N 比	90 dB (MP3)	
	対応ファイル形式	AVI ファイル [ビデオ -MPEG4 SP 準拠、解像度: QVGA(320x240) 以下]	
マクロメディアフラッシュ	対応ファイル形式	Flash Lite 1.1	
画像	対応ファイル形式	JPEG	
テキスト	対応ファイル形式	TXT	
FM チューナー	周波数	76.0MHz - 108MHz	
	録音時間※ 1	約 18 時間 (ファイル形式: MP3)	約 36 時間 (ファイル形式: MP3)
オーディオ	周波数特性	20Hz ~ 20KHz	
	ヘッドホン出力	(L) 15 mW + (R) 15 mW (16 Ω)	
ボイスレコーディング	S/N 比	90 dB (MP3)	
	録音時間※ 2	約 36 時間	72 時間
電源	バッテリー	内蔵リチウムポリマー充電電池、USB 充電	
	充電時間	約 2.5 時間	
連続再生時間	音楽※ 3	約 28 時間	
	動画※ 4	約 5 時間	
使用可能温度範囲		-5℃ ~ 40℃	
寸法 (WxHxD)		約 69x47x16.5mm	
質量	電池含む	約 69g	
本体ディスプレイ		26 万色 2.2 インチ QVGA TFT-LCD	

※ 1 ビットレート 64Kbps にて録音した場合

※ 2 最低ビットレート 32Kbps にて録音した場合

※ 3 128Kbps、MP3、ボリューム 20、EQ Normal、画面オフの場合

※ 4 画面の明るさ - 標準、MPEG4 SP [QVGA、384Kbps、15fps]、オーディオ /MP3、128Kbps、44.1KHz、ボリューム 20 の場合)

※ 5 可逆圧縮の WMA 形式には非対応

著作権、認可、登録商標、免責事項

著作権

iriver 社は、本書に関するすべての特許権、商標権、文書権、および知的所有権を所有しています。iriver 社の承諾を得ていない場合は、本書のいかなる部分も複製することができません。違法な方法で本書を利用した場合は、罰せられることがあります。知的所有物を含むソフトウェア、オーディオ、およびビデオは著作権法および国際法によって保護されています。ユーザーが本製品によって作成されたコンテンツを複製または配布する場合、その責任はユーザー自身が負うことになります。本書中の例で使用する会社、組織、製品、個人、およびイベントは実際に存在するものではありません。iriver 社は、本書を利用して、本製品を特定の会社、組織、製品、個人、およびイベントに結び付けようとは考えておりません。また、本書の内容から何らかの別の意味を導き出そうとも考えておりません。お客様には、著作権や知的所有権を遵守していただく必要があります。

©1999-2006 iriver Limited. All rights reserved.

認証

本製品は以下の認証規格を取得しています。
CE、FCC、MIC

登録商標

- ・ iriver は、大韓民国およびその他の国における iriver Limited の登録商標であり、ライセンスに基づき使用されます。
- ・ Windows XP、および Windows Media Player は、Microsoft 社の登録商標です。
- ・ **SRS(●)** は、SRS Labs, Inc. の登録商標です。
- ・ その他記載のシステム名、製品名および会社名は各開発メーカーの商標または登録商標です。

免責事項

お客様が本製品を誤用したため、あるいは不適切な操作をしたために人身事故や他の損害、偶発的な被害を受けた場合、製造者、輸入業者、および販売店は、このような損害に対して責任を負いかねます。本書の情報は現行の製品仕様に合わせて作成したものです。製造者である iriver 社は、本製品に新機能を追加しており、今後も引き続き新技術を採用して参ります。予告なく、仕様を変更することがありますので、ご了承ください。

ユーザー登録／カスタマーサポート

ユーザー登録

製品のサポート、各種アップデートサービスなどをご提供するため、ユーザー登録を行っていただくようお願いします。ユーザー登録は、iriver の Web サイト (<http://www.iriver.co.jp>) で行うことができます。

カスタマーサポート

1. 製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より〔購入日〕と〔販売店印〕欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、製品保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

2. 修理をご依頼の前に

本書の「故障かなと思ったら (→ P.47)」、iriver の Web サイト (<http://www.iriver.co.jp>) の Q&A (よくある質問) をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー・ジャパン サポートセンターまでご相談ください。お客様がプレーヤーに録音したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレーヤーが初期化される場合があります。

3. 付属品・オプション (別売) をお求めの場合

本取扱説明書に記載の付属品やオプション (別売) のご購入を希望される方は、アイリバー・ジャパン サポートセンターの通販窓口または e ストアまでお問い合わせください。

アイリバー・ジャパン サポートセンター 0570-002-220

受付時間: 月～金 (祝祭日・年末年始を除く) 10:00～18:00
ホームページアドレス: <http://www.iriver.co.jp>

E-mail でのお問い合わせは
ホームページのメールフォームを
ご利用ください

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2-8 天下堂ビル2F

誠に恐れ入りますが、年末年始などのサポートセンター休業日にはお電話をお受けできない場合もございますのであらかじめご了承ください。また、サポートセンターの電話が通話中の場合、誠に恐れ入りますがしばらくたってからおかけ直しいただけますようお願い申し上げます。

